

# 対照表現論 II

「私の研究： 文法・意味の記述的研究」

---

名古屋大学

日本語教育学講座

杉村 泰



# 自己紹介

---

- 私が日本語教育の杉村です。
- 私は日本語教育の杉村です。



# 「は」と「が」

---

- 姉は帰ったらピアノの練習をします。
- 姉が帰ったらピアノの練習をします。



「は」と「が」のうち適当な方を入れなさい。

---

- 彼( )くれた指輪( )ダイヤモンドです。
- 彼(は)くれた指輪(が)ダイヤモンドです。
- 彼がくれた指輪は、ダイヤモンドです。



# 小泉首相

---

- 「自衛隊が活動している地域が非戦闘地域だ。」
- 「自衛隊が活動している地域は非戦闘地域だ。」

(梶原しげる『そんな言い方ないだろう』新潮新書)



# 「で」と「に」

---

- 私は庭で洗濯物を干す。
- 私は庭に洗濯物を干す。
- 私は庭で 物干し竿に洗濯物を干す。



# 「で」と「に」のイメージ

---

- 私は庭{で/に}ゴミを捨てた。
- 私は庭で ゴミ箱にゴミを捨てた。
- 私は山{で/に}登った。
- 私は山で 木に登った。



# 「で」と「に」のイメージ

---

- 私は毎日電車( )座って通学する。
- 私は毎日電車で 優先席に座って通学する。
- で(範囲) □
- に(着点) → ■





# 「に」と「と」

---

- 私は彼 {に/と} 似ている。
- 私は彼 {に/と} 会った。
- 私は彼 {に/と} 話した。
- 私は彼 {に/と} 相談した。
- 私は彼 {に/と} 恋をした。
- 私は彼 {に/と} キスをした。



# 「に」と「と」のイメージ

---

- 私は車{に/と}ぶつかった。
- に(着点) → ■
- と(相手) → ←



# 「に」と「へ」

---

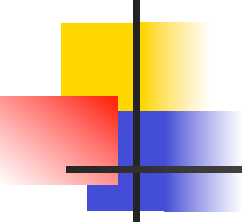
- 東京に行く。(着点)
- 東京へ行く。(方向)



「に」と「へ」のうち適当な方を入れよ。

---

- 彼が待ってる新宿（ ）、5,100円で連れてって！（名鉄高速バスの広告コピー）
- 彼女が待ってる新宿（ ）、恋する切符、5,100円。（名鉄高速バスの広告コピー）



---

彼が待ってる新宿へ、  
5,100円で連れてって！

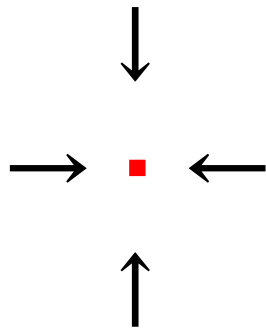
彼女が待ってる新宿へ、  
恋する切符、5,100円。



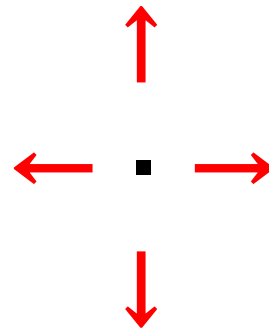
# 「に」と「へ」のイメージ

---

■ に(収束)



■ へ(発散)





# に(収束)

---

2つのカードが1枚に!! (UFJカード、2003年)



# に(収束)

---

サティ・ビブレは、イオンとひとつのグループに。(イオン、マイカル、2003年)





# に(収束)

---

ぜ～んぶをお隣さんに。(KDDI、2003年)



# へ(発散)

---

日本へ 世界へ 大空へ。(名古屋空港ビルディング、2003年)



# へ(発散)

---

その油断 火から 炎へ 災いへ。(日本防火研究普及協会、  
2003年)



# へ(発散)

---

世界は □ から ○ へ。(松下電器「DVDレコーダー ディーガ」、2003年)



# へ（発散）

---

呼出し音は、「プルルル…」から「♪♪♪♪…」へ。（NTT DoCoMo、2003年）



# へ(発散)

---

シキシマは、Pascoへ。 (敷島製パン、2003年)



# 「を」と「が」

---

夢をカタチに。(電波学園、2004年)

夢がカタチに。(電波学園、2004年)

～を～に(する) 他動詞文 [行為]

～が～に(なる) 自動詞文 [結果]

彼のことをを気にするから気になるのだ。(する→なる)

\*彼のことが気になるから気にするのだ>(\*なる→する)



# 「を」と「が」のイメージ

---





「を」と「から」のうち適当な方を入れよ。

---

- 私は毎日7時に家( )出る。
- 彼はアメリカの有名大学( )出た。
- 彼女は大学( )出て、まっすぐ家に帰った。
- 「教室( )出なさい」
- 犯人は逃げる時裏口( )出てきた。
- 夫が知らない女の家( )出てきた。



## 「を」の選択率(母語話者、学習者)

---

- 私は毎日7時に家を出る。(100%、72.5%)
- 彼はアメリカの有名大学を出た。(100%、46.3%)
- 彼女は大学を出て、まっすぐ家に帰った。(87.9%、53.7%)
- 「教室を出なさい」(8.6%、59.4%)
- 犯人は逃げる時裏口を出てきた。(8.6%、24.8%)
- 夫が知らない女の家を出てきた。(6.9%、26.8%)



# 依頼表現

---

- 先生、ここにサインしてもらっていいですか？  
—はい、じゃあ私はしなくていいですね。
- 先生、ここにサインしていただけませんか？  
—はい、いいですよ。



## ～が/を好き

---

- 「いつもこうだったのよね…… 私は山岡さんを好きだったのに、山岡さんは全然気づいてくれず……」

「えーっ、信子が山岡さんを!?!」

(雁屋哲作・花咲アキラ画『美味しんぼ』③ 小学館文庫 p.158)